

学校評価結果公表シートー 苫小牧聖ルカ幼稚園ー

1. 園の教育目標

<p>「神おさな児を守りたもう」、キリスト教の精神に基づき、大きな恵みの中でゆったりとした安心と安全な生活を送ることが出来るようにと望んでいます。</p> <p>遊びを通して、毎日の生活の中で、他人を思いやり豊かな感性が育つようにと望んでいます。</p> <p>明るく、元気に、のびのびと育ててほしいと望みます。</p> <p>保育方針</p> <ul style="list-style-type: none">・豊かな感性を育てる・くじけない強い意志と体をつくる・他人を思いやる優しい心を育てる

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画

<ul style="list-style-type: none">・三本の柱、食育（ごはんちゃん）、森のようちえん（園外保育）、こども聖歌隊スマイルの充実。・園内研修の見直し・近隣地域との交流・小学校との連携
--

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組み状況
園の教育課程は、幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育目標を基に編成している	子どもの主体的な活動が十分確保される様に配慮し、年間計画・月間計画・週案・日案と細部に到るまで作成し、教職員間の共通理解を持ちながら保育に携わっている。
幼児の発達に即して幼児期にふさわしい生活を展開できるように具体的に指導計画を作成している	遊びを中心として生活の流れを通して、一人一人に応じた総合的な保育が出来る様にと心がけて作成している。 しかし、時には計画倒れになっている事もある。
安全で清潔感のある環境構成をしている	築57年の古い園舎です。出来る限り安全に、清潔にと配慮しているつもりですが、限度があります。 塩素系消毒水、手洗い、うがいを徹底しています。
幼児の一人ひとりのありのままの姿を受け入れ、その子のよさを認めるように心がけている	一人一人の良さを認め、出来るだけ伸ばしていこうと心がけています。 毎日の振り返りの中で報告・連絡をしています。
保護者に対し、幼児や自分の保育のことをわかりやすく話し、保護者との信頼関係を築くよう努めている	ホームページや送り迎えの時、又は電話でと密に行なっています。 個人面談や個人的に相談のある時など、保護者に寄り添って話しやすい環境を心がけています。
地域や社会とのかかわりをもつように努めている	バザーでは地域社会の交流の場となっています。 近くにある障害者施設「おおぞら園」と交流し、支援の一端を担っています。

保育者としての専門性を高めるための各研修会に積極的に参加している	各研修会には参加しているが、これからはもう少し幅を広げて、片寄りのない様に学んでいきたいと思ひます。
人事管理・財務管理を適正に行っている	公認会計士により適正に運営されていると認められている。

4. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
情報公開	ホームページや手紙の他に、保育参観日とかオープンに出入りするとかがあってもよいと思う。
安全管理	園舎の維持管理を十分に行なう必要がある。 園庭の門など、セキュリティの問題も考慮する必要がある。
特殊支援教育	それぞれに異なった支援の子に対して、その子に見合った支援が出来る様に努めていく必要がある。 支援の子の親に対する支援の大切さを感じます。